

会 議 録 (要 旨)

会 議 名	第 6 回武蔵村山市男女共同参画計画市民懇談会
開 催 日 時	平成 2 6 年 3 月 1 7 日 (月) 午後 7 時 ～ 9 時 1 0 分
開 催 場 所	中部地区会館 4 0 3 集会室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：(委員) 澤田泉、藤原アヤ子、田中勝子、朝倉高志、猪股昭、栗原誠、 水上玲子、森林育代、青木裕子、渡辺真紀子 事務局：生活環境部長、協働推進課長、協働推進課主査、協働推進課主事 2 名
議 題	1 報告事項 (1) 第 5 回武蔵村山市男女共同参画計画市民懇談会の会議結果について  2 議題 (1) 「武蔵村山市第三次男女共同参画計画」の策定に向けた提言(仮称)に ついて (2) その他
結 論 (決定した方針、残さ れた問題点、保留事項 等を記載する。)	第 6 回武蔵村山市男女共同参画計画市民懇談会 1 報告事項 (1) 第 5 回武蔵村山市男女共同参画計画市民懇談会の会議結果について 一部修正の上、原案のとおりとする。 2 議題 (1) 「武蔵村山市第三次男女共同参画計画」の策定に向けた提言(仮称)に ついて 基本理念案を「誰もが自分らしくイキイキと暮らせる社会をつくりま しょう」とする。 提言書の内容については、正副座長と事務局で協議して修正案を作成 し、各委員が確認して決定する。 (2) その他 提言書に追加掲載する意見等があれば、3 月 2 3 日(日)までに事務 局に連絡する。
審 議 経 過 (主な意見等を原則 として発言順に記載 し、同一内容は一つに まとめる。)  (発信者) ◎印：座 長 ○印：委 員	1 報告事項 (1) 第 5 回武蔵村山市男女共同参画計画市民懇談会の会議結果について ● 前回の会議録について、事務局出席者名の表記と審議経過 1 (1) に誤 記があったので、訂正する。 ◎ これ以外に修正の要望がなければ、該当箇所を訂正した上で会議録を 承認したい。 —異議なし—  2 議題

(1) 「武蔵村山市第三次男女共同参画計画」の策定に向けた提言（仮称）について

● 事務局から資料を説明。

【意見交換】

◎ 目次について、提言の順番に関する意見はあるか。

提言3と提言4の順序を入れ替えた方が流れとしてわかりやすいのではないか。

○ 一般論から各論に移るといふ流れを考えると、提言1の次に提言4とした方がよいのではないか。

◎ 原案の提言1の次に提言4を移動し、目次（体系）を次のとおりとする。

提言1 男女平等の意識づくり

提言2 男女の人権の尊重と暴力の根絶

提言3 あらゆる分野における男女共同参画の推進

提言4 就労におけるワーク・ライフ・バランスの推進

提言5 第三次男女共同参画計画の推進に向けて

◎ 「1 提言にあたって」についてはどうか。名義は市民懇談会名と座長名のどちらがよいか。

○ 座長名がある方がよいと思う。

◎ 原案のとおり、座長名義とする。

◎ 「2 基本理念について」についてはどうか。

○ 第二次計画の理念は、これまでの市の広報等により、ようやく市民に浸透してきた感じである。継続性や一貫性を考えると第二次計画の基本理念を継承するのがよいのではないだろうか。

○ すべての案を掲載するのでは多すぎる。理念は第二次計画を継承し、補足説明をしっかりと記載すればよいと思う。

○ 理念はシンプルな方がよいと思うので、第二次計画同様でよいのではないか。また、案5や案6もよいと思う。提言書に掲載する案はもう少し絞ったほうがよい。

◎ 「夢や希望」という表現も大事だと思う。

○ 第二次計画の理念の「つくります」を「目指します」とした方が、市役所と市民が一緒に進めるということがわかりやすいと思う。

○ 市民が共感できるスローガンとして、主体が誰なのかが問題である。「つくります」を「つくりましょう」としてはどうか。

最近「個」が取り上げられる時代だと思うので、「自分らしく」という文言が入っている案5はよいと思う。

- 案7の補足説明に「女性の活躍の場」とあるが、国や都の動向も踏まえた新たな視点だと思うので、これを補足説明に加えていただきたい。
- ◎ 第二次計画からの継続性・一貫性を踏まえ、第三次計画の基本理念を「誰もが自分らしくイキイキと暮らせる社会をつくりましょう」と提案することに決定する。
- ◎ 「3 武蔵村山市の男女共同参画を取り巻く現状と課題、今後の方向性について」全般についてはどうか。  
「第三次計画に盛り込むべき今後の方向性」とあるが、「今後の」は必要ないと思う。
- 提言書が公開されるとさまざまな人が読むと思うが、原案は全体的に文章量が多く、読むのに負担を感じた。分量を減らすために「現状と課題」と「方向性」で重複する内容については、「現状と課題」から削除してはどうか。
- ◎ 原案では「現状と課題」から「主要課題」を導き出し、「今後の方向性」を打ち出している。全体を通してどのように整理するか。
- 「現状と課題」と「今後の方向性」が対比されていればよいのだが、この書き方では読み手が整理しきれないだろう。重要な部分に下線を引いたり太字にするだけでもよいので、わかりやすくする工夫が必要だと思う。
- 文章形式なので長くなってしまふのだと思う。表形式で示してはどうか。
- 提言書はこの形でよいと思うが、計画はもっとわかりやすく見やすい形にしていきたい。また、計画書の前段部分にイラスト等を用いた「計画の概要」があってもよいと思う。全体を読まないで計画書の構成がわからないということではなく、読み手に必要な情報がどこに書かれているかわかるような工夫が必要なのではないだろうか。
- 市民への啓発のためにはリーフレットやパンフレットが適していると考ええる。行政計画という性質上、ある程度の情報量（文字量）が必要なのだが、イラスト等を用いるなど工夫をしていきたい。
- 6ページに「情報を自分自身で取捨選択する能力（メディア・リテラシー）」の表現があるが、全体を通してこうした表記では括弧内の文言は不要ではないか。
- 括弧内の文言も浸透してきていると思う。説明が長くなりがちなので、括弧内の表記があった方がわかりやすいと思う。
- 14ページの「テレワーク」のように、括弧内と括弧外を入れ替える方が自然ではないだろうか。
- 「現状と課題」は各種統計を踏まえて記述しているので、このままで

よいと思う。本日は言葉の表記よりも、全体を見た上で内容を議論する方がよいのではないだろうか。

◎ 各委員の意見を考慮して正副座長と事務局で原案を修正し、その後さらに各委員に確認を求めるという手順を進めることにする。

◎ 課題1（4～7ページ）についてはどうか。

5ページに主要課題「5 男女共同参画センターの機能の充実」とあるが、「5 男女共同参画センターの周知と機能の充実」としてはどうか。

6ページの方向性2-1に「固定的な性別役割分担意識やジェンダーに過度にとらわれず、」とあるが、「過度に」は不要である。

7ページの方向性4-2に「市民の男女平等意識の形成に深く関係しているとともに、市役所においても、市職員への研修を充実させ、」とあるが、「市役所においても、市職員への研修を一層充実させ、」としていただきたい。

課題2（8～11ページ）についてはどうか。

10ページの方向性1-1に「平成31年度に女性委員の割合を40%とすることを目指すべき」とあるが、40%でよいか。方向性1-4に「教育現場での男女共同参画を指揮する立場」とあるが、「推進する」「指導する」の方がよいのではないか。方向性3-3に「災害時に発生が懸念される」とあるが、「災害時に懸念される」としてはどうか。

11ページの方向性4-2に「地域で困難な状況に置かれている」とあるが、「地域で不都合な状況に置かれている」とした方がよいのではないか。

課題3（12～16ページ）についてはどうか。

12～13ページに「待遇」という文言があるが、「処遇」とは別の意味なのか。

○ 「待遇」を「チャンス」としてはどうか。

○ 13ページの現状と課題3-3で産後クライシスを「女性を中心に夫婦間の愛情が急速に冷え込む」と説明しているが、女性に限定した問題ではないので、「女性を中心に」は不要ではないか。

○ 13ページの現状と課題2-4に「家族・親族の介護を理由として離職する人は全国で年間4万人を超えており、その多くは女性です。」とあるが、介護離職の問題は男女を問わないので、「その多くは女性です」を削除していただきたい。また、介護に対する不安ではなく、介護離職によって将来の見通しが立たないことが不安であるということが課題

なので、そのような趣旨に修正していただきたい。

◎ 13ページの現状と課題2-3に「依然として妊娠や出産等を機に仕事を辞める女性は多いままです。」とあるが、「依然として妊娠や出産等を機に仕事を辞める女性は多い現実があります。」としていただきたい。また「同じような状況で働く人」を「同じような状況で働く同僚」としてはどうか。

○ 14ページの方向性1-3について、介護を機に仕事を辞めるのは女性だけではないので、女性という限定は不要ではないか。

○ 介護のためにフルタイムで働けないという事例は男性でも増えてきている。我慢している人も多い。

◎ 14ページの方向性1-4で男女共同参画センター「ゆーあい」のニーズや拠点としてのあり方について、もう少し具体的に触れた方がよいと思う。

○ 15ページに「市役所においても」という表現が数か所あるが、市が事業所の模範となって行動するという趣旨がわかるような表現にした方がよい。

◎ 課題4（16～21ページ）についてはどうか。

○ 「暴力の根絶」というテーマだが、「暴力は犯罪である」ということにあまり触れていない。根幹に関わる部分なので、もっと強調した方がよい。書き方によって犯罪防止にもつながるだろう。

○ 提言4で健康について触れることは妥当なのか。

○ 「健康であること」は基本的人権に属することなのでよいと思う。

○ 16ページの現状と課題2-1の冒頭を「健康であるということは基本的人権を尊重することである」という趣旨にする方がわかりやすい。

DVについて、精神的暴力や経済的暴力に関する記述が弱いと感じる。人権という観点から、身体的暴力だけでなく精神的暴力や経済的暴力ももっと前面に出していただきたい。

◎ 課題5（22～23ページ）についてはどうか。

先ほどの意見を踏まえ、計画の概要版を作って啓発するという趣旨の文章を追記していただきたい。

22ページの方向性1-2の文章が長いので、整理したい。

方向性2に「男女共同参画条例制定の検討」を加えてはどうか。そうすることにより、市の姿勢を示すことができると思う。

◎ 「資料 武蔵村山市男女共同参画計画市民懇談会のこと」及び全体についてはどうか。

	<p>○ 市民に対する啓発の手段として、市のホームページで動画を公開してはどうか。</p> <p>○ 市で制作するのは難しいと思うので、内閣府等の関連するホームページのリンクを示す程度でよいのではないか。</p> <p>(2) その他</p> <p>● 提言書に追加掲載する意見等があれば、3月23日(日)までにメール等で事務局に連絡していただきたい。</p>
--	--

<p>会議の公開・ 非公開の別</p>	<p>■公開 <span style="float: right;">傍聴者： _____ 0 人</span></p> <p><input type="checkbox"/>一部公開</p> <p><input type="checkbox"/>非公開</p> <p>※一部公開又は非公開とした理由</p> <p style="font-size: 2em;">( )</p>
-------------------------	---

<p>会議録の開示・ 非開示の別</p>	<p>■開示</p> <p><input type="checkbox"/>一部開示 (根拠法令等： _____ )</p> <p><input type="checkbox"/>非開示 (根拠法令等： _____ )</p>
--------------------------	---

<p>庶務担当課</p>	<p>生活環境部 協働推進課 (内線： 243 )</p>
--------------	-------------------------------

(日本工業規格A列4番)